

庁議報告事項

開催日：平成28年4月18日(月)

1 岡崎市長から

- 週末には多くの行事が開催されたが、従事した職員はご苦労様でした。
- 今月14日に発生した「平成28年熊本地震」は、周辺の活断層に影響を与え、余震が続いており、しばらくは予断を許さない状況が続くと考えている。
- 今回の震災では、多くの方が避難所に避難しており、救援物資の輸送についても早急に検討しなくてはならない。救援物資の具体的な要請はないが、民間事業者では、救援物資輸送に向けた動きもあり、県との連携を図りながら、対応を検討すること。
- 今後、震災からの復興に向けた取組が本格化してくるが、全国市長会を通じ、応援職員の派遣について要請があることも考えられる。特に、建築、土木、保健師、水道関係など、技術職を中心とした要請になるのではないかと考えているが、派遣状況については、防災対策部で全庁的にとりまとめておくこと。
- 平成27年定期監査等の報告で、多くの指摘をいただいた。監査委員事務局へ提出する前のチェックがおろそかとなっていることが、原因の一つと考えており、事前チェックを徹底する仕組みづくりを構築するとともに、課別に指摘事項を分類し、周知を行うこと。

2 吉岡副市長から

- 「平成28年熊本地震」は、大変な被害が出ており、心を痛めている。今回の地震により、四国の活断層にも影響が及ぶとの報道等もあり、影響が懸念される。
- 被災地への応援職員の派遣等については、県とも連携しながら、対応をよろしく願います。
- 清掃工場における余剰電力の売電代金が未払いとなっている問題で、契約先の「日本ロジテック共同組合」が倒産した。関係部局では、対応をよろしく願うとともに、今後は、契約のあり方を含めてリスク管理を図っていかなくてはならない。
- 今月20日に、今年度の県市連携について副知事と打ち合わせを行う。副知事との確認が取れば、個別に指示をするので、対応を願います。
- 目標管理についても、順次、部局長面談を行っていくので、よろしく願います。
- ゴールデンウィークが近づいてきている。イベント等の準備で大変であるとは思いますが、抜かりなく対応すること。

3 井上副市長から

- 土曜日に「桂浜水族館85周年記念祝賀会」に参加してきた。200名を超える多くの参加者があり、改めて、桂浜水族館への関心の高さが伺えた。
- 「平成28年熊本地震」においては、国等の支援が迅速化していると感じた。避難物資の輸送については、必要なものをパッケージ化し、被災地からの要請を待たずにプッシュ型の支援が実施されており、ガソリン等の燃料の支援も、早い段階から、石油元売り5社が安定供給に向け協力していくことが確認され、東日本大震災の教訓が活かされている。ガソリン供給は、重要な課題であり、今後、検討が必要である。

4 各部局から

○ 報告事項

- ・平成27年度定期監査等結果について（総務部）
- ・高知市指定管理者選定手続ガイドラインの策定について（総務部）
- ・職員の退職管理について（総務部）
- ・新庁舎建設に関するお知らせについて（総務部）
- ・平成26年工業統計調査結果について（総務部）
- ・「ほおっちょけんポロシャツ」の取り組みにかかる協力について（健康福祉部）
- ・高齢者向け給付金「年金生活者等支援臨時福祉給付金」の申請受付開始について（健康福祉部）
- ・「高知市障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領」の制定について（健康福祉部）
- ・第4次高知市環境保全率先実行計画～エコオフィスプラン～について（環境部）
- ・平成28年度ゴールデンウィーク桂浜渋滞対策について（商工観光部）
- ・熊本県熊本地方を震源とする地震について（消防局）